

第7回「農水産業支援技術展」沖縄

12月6日（火）～12月7日（水）

第一次産業防災支援セミナー

農水産業にIoTの技術をいかに生かすか？

現場におけるIoT機器は頑丈で、シンプルでなければならない

● 概要

12月7日(水) 11:10～11:50

(株) みどり工学研究所

C.E.O. 代表取締役 所長

繁永 幸久 氏

● 内容

IoT（もののインターネット）の技術をいかに、農水産業に利用するか、スマート農業とは何か、30年に及ぶ農業土木コンサルタントとしての設計、実践の経験と、20年にわたるIoT機器の黎明期から開発に取り組んで来た経験より農林水産業におけるIoT機器の活用における問題点、設計上考えなければならない点、何を改善すれば、収益性が上がるか、また、将来の農業、水産業に対して改善、開発をしていくか、IoT技術の現状とその未来について、お話すると同時に皆さんのお持ちの課題について聞き、その解決策について考えて行きたいと思います。第一次産業は国の根幹に関わる最重点課題になっています。農水産業の生産性を上げること、省労働力で出来ることが、これから必須の技術となります。その必要な技術の一つとしてIoTの利用は、避けられない技術になります。そのIoTの一つとして、弊社が取り組んできたことについて話します。

